

2018（平成 30）年 5 月 20 日

2018（平成 30）年度 私立短期大学図書館協議会 全国理事会 議事録

日 時：2018 年 5 月 10 日（木） 14:00～17:00

場 所：林野会館 603 会議室

出席者：14 名（敬称略）

【本部】<近畿大>毛利和弘 <前大手前大>前川和子 <北海道武蔵女子短大>木村修一 <前カリタス女子短大>石田孝夫 <聖徳大>林浩次 <文化学園大>杉田美香 以上 6 名

【地区】[北海道] <北海道武蔵女子短大>	柳橋望
[東北] <聖霊女子短大>	滝沢茂喜
[関東甲信越] <埼玉東萌短大>	片野裕嗣
[東海・北陸] <富山短大>	杉本ますみ
[近畿] <京都文教短大>	伏見強、檜垣紀美子
[中国・四国] <今治明德短大>	土岐敦子
[九州] <東九州短大>	室長大應 以上 8 名

司会・進行：林（事務局）

配付資料：①議事次第、役員名簿、出席者名簿

②各地区報告書、通信等

③全国総会資料

1. 会長あいさつ

齊藤会長が体調不良による欠席のため、会長に代わって（規約第 7 条に基づき）前川和子常任理事より挨拶がなされた。

2. 報告とお願い

齊藤会長に代り、毛利名誉会長より、①研究誌「短期大学図書館研究」について、各地区の研修会での講演、事例報告は、全加盟館員の自己研修材料として情報共有することとシステムの研究誌の原稿が上がるようにしているので、講師の方々に論考化のお願いをしていただきたい。また、館員等の一般論稿は館員の業績となるので、事例研究や良い研究があれば、論考化を勧めてほしい。②本協議会の会員数が減る傾向にある中で、財政面の観点からも各地区で、新規賛助会員（団体）（最低 1, 2 社程度）の勧誘をお願いしたい、③全国研修会は、隔年開催になるので、次の開催は 2020 年になる。この理事会で方向性、可能性を模索しておく必要がある

ので、候補者があれば伺いたい。新スタイルの地区との合同開催は関東地区から始まり、東北地区、北海道地区と来ているので次は西方面地区との合同開催を考えている。これから相談させていただくことになるので、ご協力願いたい。④短大図書館は一人職場が多くなっているが、業務上の個別相談が受けられる仕組み、「図書館業務の相談窓口」を本協議会ホームページに開設しているので、活用してほしいとのことであった。

次に、理事会の役割について三点を示され、協力を仰いだ。①明日の総会のリハーサル。②7地区の情報交換と情報の共有化(懇親会時含む)。③課題点の検討。

3. 自己紹介

出席者 14名の自己紹介

4. 各地区事業報告

北海道から九州の順で、昨年度の地区事業報告及び決算報告、本年度の会勢と事業計画案及び予算案が報告された。

中国・四国地区理事担当の土岐敦子氏より 2018-19年度の理事館は輪番制によると環太平洋大学短期大学部図書館となるが、当該短期大学部は 2019年度より学生募集停止により理事館として活動するは困難なため、引き続き今治明德短期大学附属図書館が担当するとの報告があった。

5. 総会について

齊藤会長に代わって毛利名誉会長が議長となり、事業報告、決算・監査報告、新役員、事業計画、予算案の確認を行った。

(1) 総会議長について

毛利名誉会長より、総会の議長は理事会メンバーから選出するのが恒例になっているとのことから、本部事務局案として木村理事の推薦があった。協議の結果、本部理事の木村修一氏にお願いすることになった。

(2) 事業報告、決算、監査報告

事務局の林氏による 2017年度の事業報告及び決算報告の後、監査報告は監査人の久保田氏が欠席されたので、毛利名誉会長より報告があった。

(3) 新役員および会長の選出について

毛利名誉会長より、任期満了となる齊藤会長には了解を得ているので再任をお願いしたいとの申し出があり、了承された。なお、総会においては、前川理事が理事会として推薦することが確認された。その他役員については 2018 (H30) 年度私立短期大学図書館協議会役員名簿案のとおり、了承された。

(4) 事業計画、予算

事務局の林氏による 2018 年度事業計画案の確認の後、会計担当の杉田氏より予算案について説明があった。

(5) 入会及び退会に関する規程について

2017 年度の全国理事会において九州地区理事館から入会及び退会に関する提案に対して、本部役員会として、「入会及び退会に関する規程案」を作成したことを毛利名誉会長より説明がなされ、原案のとおり、了承された。

6. 全国研修会 2018 年度の実施について

全国研修会担当の毛利名誉会長より、2018 年度の全国研修会の件について次のとおり説明があった。

本部予算の研修費と地区予算の研修費を合わせて、北海道地区との合同開催方式で開催する。全国研修会についての案内は宿の手配の困難さ等から例年より早くし、6 月 20 日に加盟館へ通知。その後、非加盟館にも通知する予定。

①日 程：2018 (H30) 年 8 月 29 日 (水) ～8 月 30 日 (木) (一泊二日)

②主会場：北海道武蔵女子短期大学 (札幌)

②テーマ：「どこでも誰でもできる図書館利用教育」

なお、参加費は、遠方で旅費負担が大きいことから、できるだけ低く抑えるために東北地区との合同開催同様にする予定。参加費は二つに区分し、初日の夕方から開催の「情報交換会」(名刺交換会)までのフル参加費が 4,000 円、「情報交換会」に参加しない場合は 2,000 円で案内する。

7. 地区情報交換会

①各地区理事相互に情報交換が行われた。

②九州地区の室長大應氏より現在の役員メーリングリストは、1 名の登録となっているが、事務連絡が十分に行われないため、2 名の登録を可能とする要望に対して、技術的には可能なため、後日登録することになった。

②毛利名誉会長より次回の全国研修会 (2020 年度) は本部と地区の合同開催を考えているので、西方の地区で候補があれば提案してほしいとの要望があり、具体的には中・四国地区・九州地区への投げかけがあり、可能性や現状について情報交換がなされた。

以上